

体験EXPO 2012'夏

この夏、博物館で出会うもの …それは学ぶ楽しさ、分かる喜び!

今年で12回目を迎える京都大学総合博物館恒例の「夏休み学習教室」。

今年は7つの新しいプログラムが登場!

「体験学習って何?」と思っている方!

ぜひ一度遊びに来て下さい。

※体験プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

開催場所 京都大学総合博物館

募集人数 各プログラムの定員をご覧ください。応募多数の場合は抽選になります。

参加費 夏休み学習教室への参加は無料ですが、総合博物館への入館料(一般400円・大学生/高校生300円・中学生/小学生200円)は別途必要です。
※オープンキャンパス開催に伴い8月9日(木)、10日(金)の入館料は無料になります。
※70歳以上の方、身体障がい者手帳をお持ちの方は無料です。

申し込み・問い合わせ

「夏休み体験EXPO参加希望」と明記の上、往復ハガキまたはeメールでお申し込み下さい。

〒 往復ハガキの場合

- 1) 参加を希望するプログラム番号と名称(※このチラシの裏面をご覧ください)
- 2) 住所 3) 氏名 4) 年齢 5) 学年 6) 電話番号 7) 小学生の場合は付添いの方の氏名をご記入のうえ下記住所まで郵送して下さい。

尚、お手数ですが返信用ハガキに返信用の宛名を予めご記入下さい。

※一枚の往復ハガキで応募できるのは、一つのプログラムだけです。

複数のプログラム番号が一枚のハガキに書かれている場合は無効になります。

※プログラムNO.10は同じプログラムが複数ありますので、A・Bを忘れずに

明記して下さい。(記入例:NO.10-B)

✉ eメールの場合

ハガキと同じく1)~7)の内容を下記アドレスまで送信して下さい。折り返し

「申し込み受付完了」の確認メールを博物館から送信します。数日経っても確認メールが

届かない場合は、お手数ですが下記番号まで電話でお問い合わせ下さい。

参加して頂けるかどうかの最終的なご返事は、もう一度改めてメールでご連絡します。

※一通のメールで応募できるのは、一つのプログラムだけです。

複数のプログラム番号が一通のメールに書かれている場合は無効になります。

又、携帯メールからの申し込みはご遠慮願います。

京都大学総合博物館「夏休み体験EXPO」

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

e-mail:info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

TEL:075-753-2721

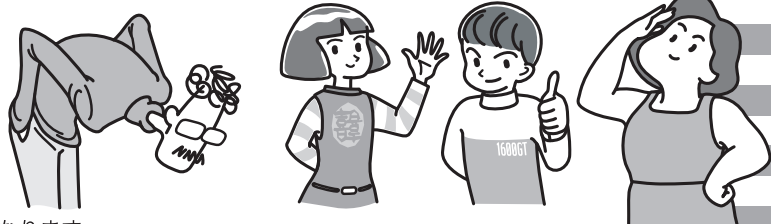
(上の番号が通話中の場合は、075-753-3272までお願い致します。)

締め切り 平成24年7月16日(月)必着 ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp>

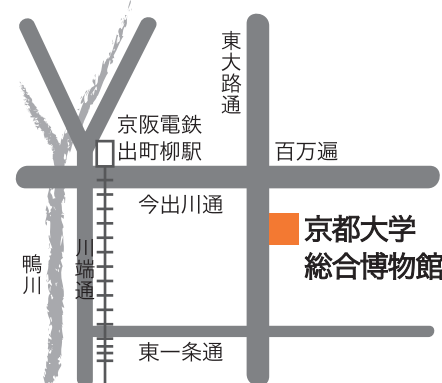
抽選結果 平成24年7月31日(火)までに、ご連絡致します。

共催:京都府教育委員会、京都市教育委員会

協力:岐阜大学教育学部、京都造形芸術大学、アクティブKEI、ミュゼップ(総合博物館ショップ)、京都教育大学附属桃山小学校、播州算盤工芸品協同組合、株式会社アクアサウンド、京都大学理学研究科・理学部、元素周期表同好会、株式会社化学同人、健康財団グループ(公財)体質研究会/(公財)ひと・健康・未来研究財団、いのちの科学プロジェクト、社会福祉法人菊餅会テンドーハウス、京都大学人間・環境学研究科・総合人間学部、山田治雄・靖子(順不同)



2012
8/8(水)
~12(日)



京都市バス「百万遍」停留所下車すぐ
京阪電鉄「出町柳」駅下車徒歩15分

NEW

プログラムNO.1 算木で計算してみよう

8月8日(水)10:00~12:00

対象:小学4~6年生

現在、私たちが使用している算用数字(12345...)がなくても計算はできるのです。江戸時代、日本の数学者(和算家)が使用した計算道具「算木(さんぎ)」を実際に動かし、様々な計算に挑戦してみましょ。今秋公開の映画『天地明察』(9月15日公開)でも、主人公が使っていますよ。

担当:木下和真
定員:20名

プログラムNO.2 弥生はたおり探検隊

—弥生時代の織りと世界の織りを比べよう—

8月8日(水)10:00~12:00

対象:小学生とその保護者

輪状式(りんじょうしき)の原始機(げんしばた)で、弥生時代の機織りを体験します。色とりどりの文様を織り込むグアテマラの民族の織りの技法も学びます。弥生時代にどのような織物がつくられたのか、世界の民族の織りと比べて推理しましょう。

担当:東村純子/日本学術振興会特別研究員(国立民族学博物館)
定員:10組20名

NEW

プログラムNO.3 海の中はそうぞうしい

8月8日(水)14:30~16:30

対象:小学4年生以上

海中は静かだと思われがちです。本当は、生物が発する音や船の音などでそうぞうしいのです。今回の教室は、身の回りにある「音」と海の生物の鳴き声を比べながら、音の世界を考えます。

担当:新家富雄/アクアサウンド
定員:20名

NEW

プログラムNO.4 五感を使おう!

「英大夫の文楽へおいで〜浄瑠璃語りに挑戦!〜」

8月8日(水)14:30~16:30

対象:小学3年生以上

世界遺産「文楽」って知ってますか?江戸時代にできた人形を遣ったミュージカルです。事件のニュースも仏教の教えも学校の勉強も諺も、みんな文楽で知りました。今回は子供用の一節覚えて帰らしましょう。お腹から大きな声を出すので自信もつき、大人になっても歴史や文学に役立つ一生の宝物です。

担当:豊竹英大夫(浄瑠璃)・竹澤潤吾(三味線)
定員:15名

プログラムNO.5 3次元、4次元で遊ぼう

8月9日(木)10:00~12:00

対象:中学生

Zomeツールを用いて、3次元、4次元の「正多面体」の工作をしましょう。きっと、あなたにも4次元が「見えて」きます!?

担当:立木秀樹/京都大学大学院人間・環境学研究所
定員:20名

プログラムNO.6 トカゲとヘビはどこがちがう?

8月9日(木)14:00~15:30

対象:小学4年~6年生

ヘビはトカゲの中から進化してきました。トカゲとヘビの標本を見ながら、そのちがいを見つけましょう!

ヘビトカゲなどのめずらしいハチュウ類の標本もお見せします。

担当:足田努/京都大学大学院理学研究所
定員:30名

プログラムNO.7 望遠鏡を作って星や月を観察しよう

+大人のための学習教室「具体新書」

8月9日(木)17:00~20:00

対象:小学5・6年生と保護者

■自分で組み立てた望遠鏡で月を観察します。クレーターも良く見えます。天候条件が良ければ水星や三日月、また、土星も観察できるかもしれません。とっても楽しい川上先生とお話ししながら、月や太陽系惑星のことも学べます。

■保護者のかたは二枚貝についての学習教室「具体新書」を別室で。記憶をたどりながらワイワイガヤガヤ、楽しく推理していくと、あなたは貝博士に!楽しく時間を過ごしているうちに、いつの間にか二枚貝のことがわかってしまう、不思議な教室です。

担当:川上紳一/岐阜大学教育学部・大野照文/京都大学総合博物館
定員:20組40名

プログラムNO.8 五感をひろげて造形あそび

8月10日(金)10:00~12:00

対象:小学1年~3年生

からだの五感をつなげて、ひろげることで感じ方が変わる。五感を刺激する材料で「いま・ここ」を感じてカタチにしよう。身近なものが違って見えるよ。

担当:水野哲雄/京都造形芸術大学
定員:20名

NEW

プログラムNO.9 元素博士ジュニアになろう!

~えれめんトランプをしながら元素を知ろう~

8月10日(金)14:00~15:30

対象:小学4年~中学生

宇宙も、地球も、みんなの体も、草も木も、虫も、携帯でんわも、みんなたくさんの元素からできているよ!名前のある元素は、112個もあるよ。それぞれの元素のカードでゲームを楽しむと、元素を自然におぼえて、とても楽しいよ。

担当:桜井弘/元素周期表同好会・京都薬科大学名誉教授
定員:30名

プログラムNO.10 電子顕微鏡で星の砂を調べよう

8月10日(金)10:00~12:00...NO.10-A

8月10日(金)14:00~16:00...NO.10-B

対象:小学5・6年生~中学生 ※A,Bどちらかを明記下さい。

星の砂を含む砂の中からいろんな生き物の殻を探し出して光学顕微鏡と電子顕微鏡を使って観察しましょう。普段見慣れた海岸の砂の中に思いがけない小さな生き物の世界が広がっていることがわかります。

担当:野上裕生/京都女子大学理事
一田昌宏/京都大学大学院理学研究科・総合博物館
定員:毎回6名

NEW

プログラムNO.11 これで、君もミニ磁石博士だ!

8月11日(土)11:00~12:30

対象:小学3年~6年生

地球上で大きな磁石ってなんだ?みんな知っているはずだよ!

答えは... (おたのしみ!) いろいろなところで使われている磁石!

そんな磁石の不思議を探ってみよう!この時間が終わるころには、

君もミニ磁石博士だ!

担当:平島和雄/京都教育大学附属桃山小学校、K-PROJECT
定員:12組24名

NEW

プログラムNO.12 親子で語り合う「いのちの話」

8月11日(土)14:00~15:30

対象:小学1年~6年生

親子が対話し、「いのちを大切にすしかた」を考えてみます。

どんな知恵が出るのでしょうか?結果を発表し、お互いに学び合しましょう。

親子で気軽に参加して下さい。

担当:奈倉道隆/聖隷クリストファー大学・大学院教授、いのちの科学委員
定員:10組20名

プログラムNO.13 三葉虫を調べよう

8月12日(日)10:00~12:00

対象:小学1年~3年生

何億年も前に絶滅した生物「三葉虫」。三葉虫がどんな生き物だったかを推理し、本物の化石で確かめます。大昔の生き物の復元の仕方がわかり、プログラムが終わる頃にはみんな三葉虫博士になれます。

担当:大野照文/京都大学総合博物館
定員:20組40名

NEW

プログラムNO.14 ゲンモアートを作ってみよう!

8月12日(日)13:00~15:00

対象:小学1年~2年生

ゲンモアートって?原毛(ひつじの毛)を使ったアート作品。たくさんの色の原毛をちぎって形にしていけます。やわらかい素材なので初めての方でも簡単に作れますよ。これで、きみもゲンモアーティストになれる!

担当:成実憲一・大岐稔/社会福祉法人菊鉾会テンドーハウス
定員:20名

※小学生の参加は保護者同伴でお願い致します。また、各プログラムとも博物館の教員が一緒にお世話します。